

NEWS RELEASE (2021年7月8日)

法文アドバンスト科目 I 「まちづくり論」市長と語る会 で下鶴鹿児島市長と学生の意見交換会をします

報道機関各位

いつも本学の報道に関しては大変お世話になっております。

この度、鹿児島大学法文学部では、法文アドバンスト科目「まちづくり論」において鹿児島市長をお招きし、学生と意見交換会を行います。

については以下のとおりご案内いたしますので取材方よろしく申し上げます。

記

1. 趣旨等

本科目は、平成19年に本学と鹿児島市がそれぞれ人的、物的資源を活かし、協力して地域社会の発展に寄与するために締結された包括連携協定に基づくプロジェクトの一環として開講され、本年度で8年目となります（昨年度はコロナのため開講中止）。

本講義は、単なる政策の概説でとどまるものではなく、鹿児島市の各政策担当課が現実の問題点や課題について講義を行い、その処方箋となるアイデアの提供を学生が行います。さらに、本年度からは受講生のうち8名程度が講義の学習と接続したかたちで、鹿児島市でのインターンシップを行い、プレゼンテーションを行う予定です。講義とインターンシップとの有機的な結合という、大学生と自治体の協働による地域貢献のための新たなビジネスモデルとして位置づけることができます。

本学の学生が能動的に学び、若さと豊かな感性で鹿児島を盛り上げてくれることが期待されます。

2. 日時 令和3年7月15日（木）10：30～12：00

リハーサル 10：30～

市長と語る会 10：50～11：50

3. 場所 鹿児島大学郡元キャンパス 法文学部1号館201講義室（2階）

4. 内容 危機管理、地域振興、産業支援など幅広い地域の政策課題をテーマに鹿児島市の各政策担当課から、「現状と課題」を中心に講義してきました。学生たちはグループ議論を重ね、この度の市長との意見交換の場において課題解決のための政策提言を行います。

5. 出席者 学生29名（法文学部2～4年）

6. 取材申込みについて

取材をご希望の場合は以下のお問い合わせ先に申し込いただきますようよろしく申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染予防対策として、ご参加人数を新聞社1名、TV放送局は2or3名（記者、カメラマン）以内とさせていただきます、当日は、マスク着用でお願いします。

何卒、ご理解とご協力をお願いします。

※また取材に当たっては、学生個人が特定できるような撮影は避けていただき、個別取材される場合は、学生個人の了解のもと行っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

本件お問い合わせ先

取材対応者：法文学部 教授 平井 099-285-8855 isshin@leh.kagoshima-u.ac.jp
事務連絡先：法文学部総務係 岡本 099-285-7517 hsoumu@kuas.kagoshima-u.ac.jp